

営繕工事積算チェックマニュアルの普及・促進

概要

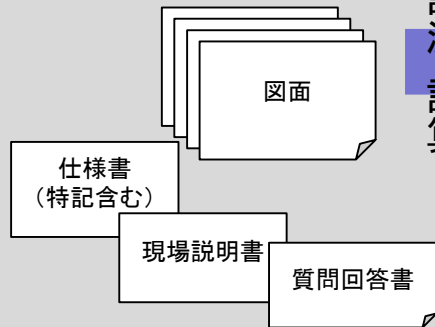
- 積算数量の拾い忘れや違算を防止し精度向上を図ることを目的に、積算業務の各過程においてチェックすべき項目や数量確認のための数値指標を整理(H29.3)
- 内容を分かりやすく説明する【解説版】を新たに策定(H27.10)
- 会議等各種機会を活用した地方公共団体等への普及・促進

構成

- 数量算出チェックリスト(例:コンクリートの増打ち部分はきちんと計上しているか)
 - 積算数量調書チェックリスト(例:コンクリート打設手間は打設部位、打設回数毎に計上しているか)
 - 数量チェックシート(例:コンクリート総量は延床面積×(0.8~1.0)の範囲であるか否か)
- ※建築・電気設備・機械設備それぞれ作成(新営・改修とも。なお数量チェックシートは建築のみ)

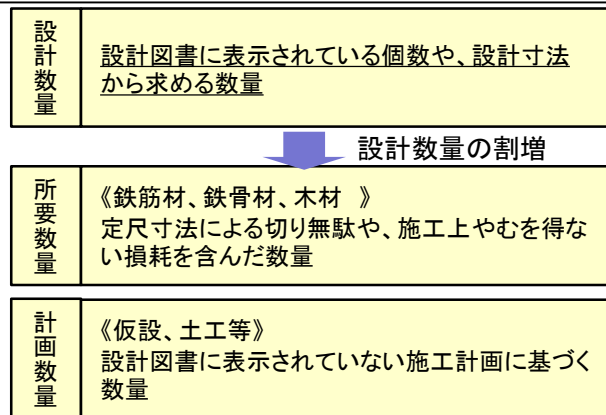
数量積算の概要

【設計図書】



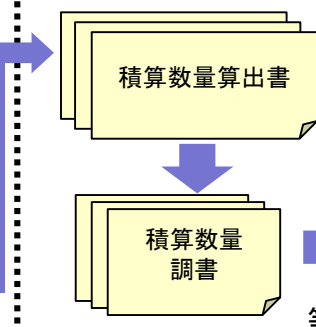
計測・計算

設計図書に基づく適正な数量の算出



「公共建築数量積算基準」より

【積算数量書】



反映

予定価格内訳書

『設計図書の作成』 『施工計画の作成』

- ・設計図書間の整合
- ・設計条件の明示
- ・工程計画
- ・仮設計画(揚重機含む)
- ・土工計画(山留め含む)

『数量の算出』

「施工条件が明示された設計図書」及び「設計図書を踏まえた施工計画」に基づき、数量の計測、計算を実施

営繕工事
積算チェック
マニュアル

『数量等のチェック』

- ・数量を算出するための項目のチェック
- ・算出した数量のチェック 等